



## アンコールワット

アンコールワットはカンボジア北西部に位置するシェムリアップに存在する寺院です。約 400km<sup>2</sup> にもおよぶ広大な敷地に 9 世紀から 15 世紀頃までに建てられたアンコールワット、アンコールトム、バイヨン寺院などさまざまなクメール帝国の遺跡があります。1992 年にアンコール遺跡群としてユネスコ世界文化遺産に登録されました。



世界の地域から

# シェムリアップ (カンボジア)・デリー (インド)



## フマユーン廟

デリー東部にあるフマユーン廟は 16 世紀に建設されたムガル帝国皇帝フマユーンのお墓で、1993 年にユネスコ世界文化遺産に登録されました。フマユーンの霊廟は通路や水路によって 4 つの区画に分けられた約 27 ヘクタールの広大な庭園の中心にあります。高さ 47m、幅 91m の赤い砂岩と大理石でできたフマユーンの霊廟にはフマユーンと共に 150 人を超えるムガル帝国の人々が埋葬されており、八角形の中央の部屋にフマユーンの棺が配置されています。

